

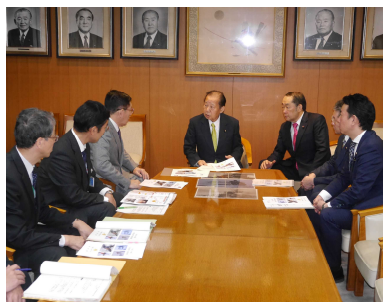


第196回通常国会が1月22日に開会してから、約三か月が経ち、国会は後半戦を迎えております。その間、かねだ代議士は、自民党・幹事長代理として、二階幹事長と共に政策、国会対応、全国の選挙対策に取り組んでまいりました。また、豪雪災害対策のための県知事の要望や、市町村の地方特別交付税の要望など、地元秋田の声を国の政策責任者に届け、その実現を図るための活動にも、全力で取り組んでまいりました。

かねだ代議士の、前半国会の活動の様子の一部を、写真と共にご紹介させていただきます。



党執行部が揃う総務会で、幹事長に代わり、法案や党の運営方針を議論。



幹事長とともに、秋田県知事らの国への要望に対処。



官房長官に豪雪対策の要望。



全国都道府県議会議員の研修会で上京された同志の議員の皆様と。



日本海沿岸東北自動車道の延伸は政治家としてのライフワーク。
(鷹巣の空港IC間開通式)



北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を目指し、秋田・青森・岩手県の各知事らと文科大臣に要望。



国会内の役員室で、各省庁の政策責任者から法案の審議状況などについて聴取。



前法務大臣として、法曹界を目指す若者たちへの支援策について自公合同会議で議論。



全国幹事長会議より。各都道府県の代表者らと、選挙対策や党運営を意見交換。(司会進行を務める)



修学旅行で国会見学に来られた地元の中学生の皆さんにご挨拶。
(この時が一番の楽しみ)



幹事長室は千客万来。世界少年野球連盟理事長の王貞治さんも表敬で来訪。



NHK放送記念日式典(第93回)より。
(学友の上田会長とともに一枚)